

第3部 ヒアリング調査

第1章 ヒアリング調査の概要

1) 調査の目的

アンケート調査から得られたDV被害者や困難な問題を抱える女性、支援関係機関等の課題やニーズをさらに詳しく把握するために、アンケート調査の結果を基にヒアリング調査を実施しました。

2) 調査対象及び調査方法

調査対象	アンケート調査に協力いただいたDV被害者のうち、ヒアリング調査への協力をいただいた人	アンケート調査に協力いただいた困難な問題を抱える女性のうち、ヒアリング調査への協力をいただいた人	アンケート調査に協力いただいた支援関係機関等のうち、ヒアリング調査への協力をいただいた支援関係機関等
調査期間	令和6年12月10日～令和7年1月31日	令和6年12月10日～令和7年1月31日	令和6年11月11日～令和7年1月31日
調査方法	対面による聞き取り方式	対面による聞き取り方式	対面による聞き取り方式（一部はヒアリングシート送付、電子ファイル回答方式）

3) 調査における配慮

DV被害者及び困難な問題を抱える女性へのヒアリング調査は、ヒアリングを実施したことによる対象者への二次被害防止やフラッシュバック等心理面に配慮するため、面談・聞き取りは、トラウマケアに理解と実践経験のある臨床心理士が行いました。

4) 調査の実施状況

種別	実施数
DV被害者	11
困難な問題を抱える女性	6
支援関係機関等	43 (内、電子ファイル回答2)

5) 報告書の見方

- 個人や支援関係機関等が特定されないよう複数の調査結果を合わせるなどの加工を行っています。